

高齢者交通事故防止のポイント！

1 歩くときのポイント



- ★横断するときは、必ず止まって左右の安全を確かめましょう。
- ★遠回りでも、横断歩道や信号機を利用しましょう。
- ★車が通り過ぎるまで待ちましょう。
- ★とおり慣れた道でも油断せず、車がやってこないかしっかり確かめましょう。
- ★車の直前・直後、斜め横断はやめましょう。
- ★蛍光式横断旗を必ず活用しましょう。



2 夜間事故防止のポイント

- ★夜間に外出する時は、明るい、目立つ服装にしましょう。
- ★夜間外出する時は、近くでも、懐中電灯を持つか、反射材を身に付けましょう。



夜間の車から歩行者が見える距離（ヘッドライト下向きで測定）



「運転者は自分に気付いてくれるだろう」という思いこみは禁物です！！

3 運転するときのポイント



- ★運転に集中しましょう。
- ★交差点では、必ず左右の安全を確かめましょう。
- ★通り慣れた道でも油断せず、注意して運転しましょう。
- ★体調が悪い時や夜間・雨天時には、運転をひかえましょう。



75歳以上の高齢運転者は、
高齢運転者標識表示が義務付け
(平成20年6月1日施行)



4 自転車に乗るときポイント

- ★交差点では、必ず止まって左右の安全を確かめましょう。
- ★遠回りでも、横断歩道や信号機を利用しましょう。
- ★車と車の間の通り抜けはやめましょう。
- ★進路変更するときは、必ず周囲の安全を確かめましょう。



5 電動車いすに乗るときポイント



- ★電動車いすに乗っている人は、歩行者とみなされています。歩行者としての交通ルールやマナーを守りましょう。
- ★必ず歩道を通行しましょう。
- ★歩道と車道の区別がない場所では、道路の右側を通行しましょう。
- ★夜間や車の多いところでの利用は、できるだけ避けましょう。
- ★2人乗りは絶対にやめましょう。



交通ルールをしっかりと理解して、実践しましょう！